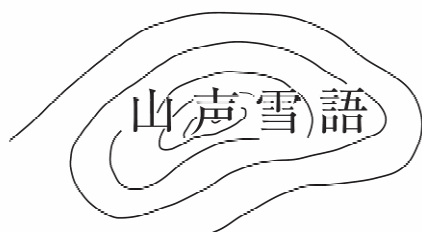


# 京交山岳部報

## 例会予告 (2017年5月～2017年6月)

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2758回 犬ヶ丈山 (3等△521.7)	5月10日(月) ～11日(火) 集合 竹田駅西口 時間は参加者で調整	吉田 武	1日目 竹田西口～第二京阪道～近畿・ 阪和道～湯浅御坊道～川辺IC～ 蟠螂峠～犬ヶ丈林道・・・犬ヶ丈山 往復～南部町～国民宿舎(泊) 2日目 国民宿舎～R42印南町・・・ 狼煙山△往復～R24御坊市津井・・・ 高城山△往復～阪和道印南IC～ 京都南IC～解散
備考 国民宿舎「紀州路南部」に泊ります。参加希望者は担当者まで連絡してください。			
第2759回 府民 新緑観察会 (岳連自然保護委員 会主催) 二ノ瀬ユリ～ 夜泣き峠	5月14日(日) 集合 AM 9:00 叡山電鉄 出町柳駅前	方山宗子  岡田茂久	出町柳～二ノ瀬・・・夜泣き峠・・・ 大岩分岐・・・貴船山・・・二ノ瀬ユリ ・・・富士神社・・・二ノ瀬～出町柳
<p>[持ち物] 日帰り登山装備、筆記用具、行動食、雨具、登山靴が望ましい。</p> <p>[参加費] 山岳連盟会員 500円 一般 500円 ※小中学生は無料(保護者同伴のこと)</p> <p>[講師] 日本山岳協会認定自然保護委員 中島睦美</p> <p>[天候] 前日18時以降のNHK TV天気予報で、午前の降水確率60%以上の場合は中止。 不明の場合は自然保護委員にお問い合わせください。</p> <p>[申込締切] 平成29年5月9日(水)までに担当者まで連絡してください。</p> <p>※ 緩やかな二ノ瀬ユリと夜泣き峠から大岩まで並行する尾根道には、杉や檜の植林と樫などの二次林が混在、 ブナ、モミ、ケヤキの巨木が見られます。千年・数百年の樹木たちの息吹に接してみましょ。う。</p> <p>是非一度山岳連盟自然保護観察会に参加してみませんか。きっと新しい世界が開けますよ。</p>			
第2760回 熊野古道 果無越えと 石自力山 (△1,140m)	5月17日(水) ～18日(木) 集合 17日 竹田駅西口 PM 7:00	井戸澄夫	17日 竹田～R24～五条～ R168～十津川(泊) 18日 蕨尾・・・果無峠・・・ 石自力山・・・往路下山 下山後、入浴して帰路
備考 テント泊です。参加希望者は担当者まで連絡してください。			

第2761回 京都府下一斉 清掃登山 Gコース 高雄～保津峡落合	6月4日(日) 集合 市バス 高雄バス停 AM 9:00	方山宗子 岡田茂久	高雄～清滝～保津峡落合
備考 今年も下京山岳会と合同です。皆様ご協力をよろしくお願ひします。手袋、ゴミ袋は用意しています。火ばさみを持参いただければ楽です。雨天決行です。 収集したゴミの集積は途中の清滝及び終点の落合で行います。			
参考 市バス日曜ダイヤ 四條烏丸発 8:08 四條大宮 8:13 西大路四條 8:18 天神川 8:28 高雄 8:54 ※ 帰途は希望者のみ、米買道～椿の水地藏～ツツジ尾根～JR保津峡駅コースを予定 (帰途にこのコースを希望の方は、昼食を含む簡単な日帰り装備で参加を願ひます。) 天候不良の場合は府道経由JR保津峡駅コースとします。			
<b>5月の集会</b> 日時 5月10日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)		<b>5月の企画運営委員会</b> 日時 5月24日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)	
<b>6月の集会</b> 日時 6月7日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)		<b>6月の企画運営委員会</b> 日時 6月21日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)	



## 1年を経過して

松田 誠二

私ごとであるが、車両工場に異動してから1年が経過した。あっという間にすぎた感がある。異動後、車両工場では、さまざまな事が起こった。約1時間にも及ぶ輸送障害を起こした車両故障や、国に報告しなければならない、インシデント事案も発生した。工場長となり、初めての経験であった。

京交山岳部については、新入部員が入らず、高齢化が進み、OB部員の占める割合が年々高くなってきている。その影響で一番大きいのは、予算である。毎年、赤字の予算会計が続いており、その支出の大部分を占めているのが、部報の印刷代である。遭難対策費用からの持ち出しでなんとか赤字を補填している状況である。

そこで、部報の印刷を今まで、たいへんお世話になった北斗プリント社様より、パソコンで印刷する方法に変更した。本年4月号より変更をおこない、それにより、山岳部会費を6000円から3000円に値下げすることができた。

車両工場も京交山岳部も、この1年が節目の年となる。気合いを入れ、原点に振り返り、努力していきたい。

(2017. 4. 24. 記)

【第2756回例会報告】

## ぐるっと京都トレイル 2017 比叡山大会

清水 康裕

3月26日(日) 10:30 叡山電車出町柳駅に集合し、11:00 に鞍馬駅に到着した。薬王坂の峠から所要所に案内板をセットしていく。12:40 頃からそれぞれの持ち場についた。我々京交山岳部からはスタッフとして井戸さん、堀田さん、松田さん、私(清水)が参加した。松田さんと私は静原神社前に立ち、井戸さんは谷への分岐であるトレイル標識 No. 38 の所に立たれ、堀田さんは急坂の登り口であるトレイル標識 No. 39-2 の所に立たれて、参加者に声援をおくった。また、岡田茂さんは岳連ぐるっと京都トレイル実行委員山本時夫氏(亀岡山の会)の要請で鞍馬の公園～鞍馬駅に立たれた。1年半前の9月に2周目の比叡山大会があり、我が部に初めてスタッフを任されて、井戸さんと堀田さんと私が今回と同じ場所に立った。その時のノウハウがあるため、今回は思い出して再現した。

申し込み者360名のうち、降水確率70%曇りのち雨という天気予報の影響で65名が不参加でした。295名の方が銀閣寺道～鞍馬駅23.1kmに挑まれた。

1年半前も今回も先頭の参加者は予想時刻より1時間も早く12:30までに静原神社を通過していく。第2ゴールである戸寺の関門通過が、第2ゴール設営より早いのではとってしまう。静原の町の入口で案内板を設置していると岳連の松本トレイル委員長が歩いて来られ挨拶された。また、松田さんと私が持ち場である静原神社に着いて、しばらくして岳連会長の四方さんが歩いて来られ挨拶された。

天気予報が当たり、雨が降ってきた。

松田さんと私が「静原神社の公園にトイレあります。次のトイレは鞍馬駅までありません。」と声をかけ、名簿にチェックし通過確認した方は253名で、これらの方が踏破されたようである。トイレの案内で精一杯で、あまり気の利いたことを言えなかった。松田さんの意見は、次回は車で行って小さな机をセットしたいというものだった。それも良い案である。

16:00にスィーパが通過したので、後片付けに入る。1年半前は晴れで、最後にトイレ掃除はホウキとチリトリで十分綺麗になったが、雨では掃除しにくい。松田さんが水筒で土を流してくれたので、ホウキで掃いて何とか綺麗になった。次回は少し工夫したい。

16:25に静原神社をあとにして、案内板を撤収しながら往路を帰る。17:15頃ゴールである鞍馬の公園に着き、通過チェックした名簿を山本時夫氏に手渡して参考にしてもらう。17:23に鞍馬駅に着き、17:34発の電車に乗って帰った。

「スタッフとして参加の皆様、雨の中たいへんお疲れ様でした。ありがとうございました。」と言いたい。

【第2757回例会報告】

低山シリーズ 平成29年4月6日

点名 「蝙蝠岩」 3等三角点 609.1 m

点名 「城山」小川城跡 3等三角点 470.1 m

吉田 武

京都南ICから信楽ICまで高速に走りR307で信楽の街を抜けてR422桜峠を越えて、伊賀上野市から関西本線月ヶ瀬口駅を通り田山集落から村道に入り地図を見ながら林道を探したが、ぼくの車では通行できないので、仕方なく点名「田山村」は次回に行くとして次の山、蝙蝠岩(こうもり)

に行く。

R163 を走ると 野殿地区に行く矢印があった。以前、点名「野殿」585.7m2 等三角点に登った時の道なので少しは覚えているが、曲がりくねった道でうんざりしながら野殿に入り、三国塚林道を走り、県境を越えて伊賀市に入って少し行くとピンクのテープがしてあったので近くの道路に車を止めて歩く。

1 Km ほど歩くと大きな看板に「蝙蝠岩三角点」としてあった。僕はもう少し先と思ったが、思っていたより早く着いた。ラッキー、少しカメラタイムをして車止めまで帰った。

帰路はどこから帰ろうと思ったが、やはり甲賀市信楽町廻りの方が走りやすくよく知っているのので、御斎峠を越えて信楽町多羅尾に入り、途中で小川城跡まで登り写真を写して3等三角点にタッチして帰った。



点名 城山三角点



小川城址本丸跡

### 【個人山行報告】

低山ハイク 平成29年4月13日

## 天狗杉（点名三輪谷）3等三角点 837.0 m

吉田 武

朝目を覚ましたら雲一つも無いので低山に出かける。以前から登ろうと思っていた山、花脊峠からの天狗杉（点名三輪谷）3等三角点鞍馬街道から花脊峠に10時に着いた。峠の温度計は12度を指していて気持ちの良い空気である。広場に車を止めて登山口を探す。地図どおりであれば峠から登れるはずであるが、すべてに法面がしてあって、登山口がないので少し花脊側に下って行くと谷あいには踏み跡があ

った。

小春日和の樹林帯の中を休憩しながらゆっくりと登った。稜線まで登ると地図上の踏み跡があり、心地よい稜線歩きで、来てよかったと思った。アップダウンを2度繰り返したら頂上広場に出た。広場の真ん中に標石が鎮座していた。

時間もあるので十分に休憩して下山した。帰路は花脊から京北町井戸にある常照皇寺の桜を見に行っていたが、まだ少し早かった。

【参加者】 吉田武 他1名



天狗杉 3等三角点



山頂広場

#### 【個人山行報告】

らくらく登山 平成29年4月19日～20日

点名	上久堅 (卯月山)	2等三角点	1102.1 m
点名	神之峰	4等三角点	772.0 m
点名	下久堅	2等三角点	610.9 m

吉田武

今回は昼神温泉への同窓会の下見ついでに長野県飯田市の比較的楽に登れる山に行きました。事前にPCで検索して出かけたもののなかなか思うようにはいかないもの。卯月山は林道から行くと20分ほどで行けるが、思っていた林道が通行不能で遠回りで2倍近くの距離を使ってたどり着いた。

落ち松葉の綺麗な頂上であった。次は林道を戻り上久堅集落から、久堅神社まで登った。頂上までは良い道で、車止めからは満開の桜並木の中を、何の苦労もなく神之峰の三角点に着いた。

次の山は神之峰に登った林道を戻り、県道を北上して飯田市と喬木村の境界上にある三角点で30分ほど歩いたら頂上に着いたが、頂上一帯が間伐されて足元に杉の小枝が散らばり登山道も全く分からず地図を頼りに探した。大変なアルバイト、三角点の周りのテープも足元に散らばっていたので探すには苦労をした。

三カ所回ったので今日の宿舎の飯田城跡にある旅館に入り、天空の湯で疲れをいやした。

次の日は、今回の目的である阿智町の花桃街道を走り、花の咲き具合と、宿であるホテルの確認そしてR256で、妻籠まで足を延ばして下見して中津川ICから高速で帰った。

【参加者】 吉田武 他1名



卯月山 2 等三角点



卯月山登山道



卯月山看板



神之峰 4 等三角点



神之峰の桜並木



下久堅 2 等三角点



神之峰案内板



花桃



花桃

## 例会報告 (まとめ)

例会 No.	目的地	天候	月 日	担当者	参加者	記 事
2756	ぐるっと京都 トレイル 2017 比叡山大会	曇り のち 雨	平成 29 年 3 月 26 日 (日)	清水康裕	松田誠二、堀田 剛 井戸澄夫	別稿詳報
2757	点名 蝙蝠岩 点名 城山	曇り	平成 29 年 4 月 6 日 (日)	吉田 武	他 1 名	別稿詳報

# 雑 報

## △△△ 4月の集会

日 時 4月12日(水) 18:30～  
場 所 holly's cafe (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)  
出席者 大槻、岡田茂、岡本義、方山、河村、森本、  
山下、山口、吉田、渡辺、和田、清水 12名  
内 容 例会結果、例会予告、個人山行、岳連関係報告ほか

## △△△ 3月の企画運営委員会

日 時 3月8日(水) 18:30～  
場 所 holly's cafe (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)  
出席者 吉田、清水  
内 容 例会予告、岳連関係報告、総会準備ほか

## △△△ 他山岳会の会報 (受贈分)

4月号 京都山岳、趣味の登山、比良山岳  
4・5月号 山友

## △△△ 部報投稿について

部報投稿は今までどおり、部報編集担当者(井戸: )までお願いします。  
また、投稿締切りは毎月20日に変更しました。

## △△△ 部報発送担当からのお知らせ

職場の異動に伴い、部報の発送先、発送方法に変更がある場合は、必ず部報発送担当者  
(松田: 携 )まで連絡してください。

パソコンに部報データを送信することもできます。送信希望の方はパソコンのメールアドレスを部報発送担当者に連絡してください。

## △△△ 平成28年度部費受領について

平成29年4月21日(金)現在、先月号までに報告した方々に加え、次の方から平成28年度部費を受領していましたので報告します。

(敬称略) 山口雅直

## △△△ 平成29年度部費について

平成29年度部費は平成29年3月15日総会での議決により、年間3,000円に変更になりました。また、郵送希望の方は今までどおり郵送料1,000円を足して年間4,000円に変更になりました。

平成29年4月21日(金)現在、次の方から平成29年度部費を受領していましたので報告します。

(敬称略) 河村清、竹村芳廣、森本清一、山口雅直

# 平成 28 年度 京交山岳部

## 総 会 報 告

3月15日(水)18:30より「職員会館かもがわ」において、平成28年度の総会を開催しました。

### 【出席者】(敬称略)

井戸、大倉、大槻、岡田茂、岡本義、方山、河村、田村、  
松田、森本、山下、吉田、鷺見、渡辺、和田、清水 16名

司会 岡本義副部長  
乾杯音頭 河村  
議長 山下  
書記 松田副部長

## 議 事 次 第

- |                                 |         |
|---------------------------------|---------|
|                                 | (報告担当)  |
| 1. 平成28年度 山岳部事業報告               | (清水部長)  |
| 2. 平成28年1月～12月 山岳部活動報告          | (清水部長)  |
| 3. 平成28年1月～12月 山岳部活動表彰          | (清水部長)  |
| 4. 平成28年度 山岳部会計決算               | (松田副部長) |
| 5. 平成29年度 山岳部会計予算               | (松田副部長) |
| 6. 平成29、30年度 役員改選               |         |
| 7. 平成29年度 山岳部年間計画               | (清水部長)  |
| 8. 部報及び部費について                   | (清水部長)  |
| 9. その他                          |         |
| 平成29年度日山協山岳共済会<br>山岳遭難・搜索保険について | (井戸前部長) |

閉会挨拶 松田副部長

### 1. 平成28年度 山岳部事業報告

平成28年度(1月～12月)の活動は、まず例会については、計画22回に対し、実施18回、中止4回でした。例会の延べ参加者は46名で前年度(77名)に比べ31名減少しました。例会実施数18回に対して1例会当りの参加者2.6名は前年度(4.3名)から減少しました。

次に、集会の延べ参加人数は114名で前年度(135名)から減少しました。集会の参加メンバー



は毎回ほとんど同じで固定されています。

例会及び集会の延べ参加者の減少については、負傷された方や現役部員の参加が少なかったことが原因かと思えます。毎月顔を合わせることが大切だと思えますので、できるだけ参加していただきたいと思えます。

部員数につきましては、1月末現在で37名です。現役12名、OB25名とOBの占める割合が依然大きいです。

ところで、京都市交通局では、平成27年度決算におけるお客様数は、市バスでは前年度比で1万2千人増の35万3千人となりました。運送収益も104億円となり、平成15年度以降連続して黒字を継続することができ、右肩上がりの結果となっています。地下鉄でも、お客様は1万3千人増の37万2千人となり、運輸収益も194億円、そして開業年度以来の経常損益の黒字8億5千万円を達成しました。地下鉄5万人増客達成の目途も立ち、積極的な経営に対する努力が花を開いてきつつあります。しかしながら、地下鉄の企業債残高は未だ3千9百億円に上っており、一日も早い赤字解消のため、更に引き続いて経営努力をする必要があります。

昨年から今年にかけて女性が顕著に活躍していると感じます。昨年のリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックでは日本のメダリストが多く生まれましたが、女性のメダリストが多かったように記憶します。東京都知事選挙で小池百合子知事が誕生しましたし、丸川珠代東京五輪大臣、稲田朋美防衛大臣も女性です。今年のNHK大河ドラマは「女城主直虎」で女性が主人公です。昨年未だに直虎男説が出ましたが、大河ドラマとしては直虎女性説で今の時代の視聴者へ訴えかけるメッセージがあるようです。世界でも女性が残念なことながら注目されました。昨年アメリカ合衆国大統領選挙ではヒラリー・クリントンがドナルド・トランプと戦って惜しくも敗れました。3月11日に韓国の憲法裁判所は朴槿恵大統領の弾劾は妥当だとする決定を言い渡し、朴大統領は直ちに罷免され失職し、60日以内に大統領選挙が実施されることになりました。

京交山岳部におきましても2人の女性が活躍されています。鷲見さんは以前からかなりパワフルに活動されておられ、今年の新年会では乾杯の音頭をとっていただきました。方山さんは企画委員として我が部を長年支えてくださっています。

最後に、我が部を取り巻く情勢は依然厳しいものがありますが、みんなで元気に末永く登山を続けられますように祈りたいと思えます。また、現役部員とOB部員がこれまでと変わらず協力して運営していきたいと思えますので、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

## 2. 平成28年1月～12月の活動状況

<部員数> 37名（平成29年1月末現在） （現役12名、OB25名）

<例会>

- ① 第2730回～第2751回まで 計画22回、実施18回、中止4回
- ② 全例会の延べ参加人員 46名（現役8名、OB38名）  
（部員以外を含めると58名）
- ③ 一例会当たりの平均参加人数 2.6人（部員以外を含めると3.2人）
- ④ 例会に1回でも参加した部員 14人（現役3名、OB11名）
- ⑤ 参加者が多かった例会  
初登山（庚申山）12名、納山祭（丹後 猿ヶ尾）8名

<集会>

平成28年1月～12月 実施12回

- ① 全集会の延べ参加人数 114名 (内、新年会13名、総会15名)
- ② 一集会当たりの平均参加人数 9.5名 (新年会、総会を除くと8.6名)
- ③ 集会に1度でも参加した部員数 18名 (現役4名、OB12名)

<部報投稿>

平成28年1月～12月 発行12回

- ① 全部員の延べ投稿数 35稿 (内、例会17稿)
- ② 部報投稿者数 7名 (現役2名、OB5名)
- ※ 例会、集会、部報投稿に1回以上参加した部員数 19名 (現役4名、OB15名)

3. 平成28年1月～12月 活動表彰

(1)例会参加                      (2)集会参加                      (3)部報投稿                      (4)総合

回数	氏名	回数	氏名	回数	氏名	回数	氏名	回数	氏名	例会	集会	投稿		
10	井戸澄夫	○	12	和田良一		13	吉田 武	○	33	吉田 武	7	11	15	
7	吉田 武	○	11	清水康裕		10	山下幸宏	○	25	井戸澄夫	10	11	4	
5	方山宗子		11	吉田 武		4	井戸澄夫	○	17	方山宗子	5	10	2	
○	4	岡田茂久	○	11	渡邊智生		2	岡田茂久		16	山下幸宏	4	2	10
○	4	山下幸宏		11	井戸澄夫		2	方山宗子		16	岡田茂久	4	10	2
○	4	岡本義弘		10	方山宗子		1	木原 滋		15	清水康裕	2	11	1
	3	清水康裕		10	岡田茂久		1	清水康裕		13	和田良一	1	12	0
	2	森本清一	○	8	森本清一					12	渡邊智生	1	11	0
○	2	鷺見壽未子	○	6	河村 清					10	岡本義弘	4	6	0
	1	堀田 剛		6	岡本義弘					10	森本清一	2	8	0
	1	渡邊智生	○	5	大槻雅弘					6	大槻雅弘	1	5	0
	1	大槻雅弘		3	大倉寛治郎					6	河村 清	0	6	0
	1	和田良一		2	堀田 剛					4	鷺見壽未子	2	2	0
	1	岡本 勇		2	山下幸宏					3	堀田 剛	1	2	0
				2	松田誠二					3	大倉寛治郎	0	3	0
				2	鷺見壽未子					2	木原 滋	0	1	1
				1	木原 滋					2	松田誠二	0	2	0
				1	古市昌造					1	岡本 勇	1	0	0
										1	古市昌造	0	1	0

※各部門で上位の方 (○印の付いた方) を表彰し、図書カード2,000円を贈呈しました。

4. 平成 28 年度 山岳部会計決算

平成 28 年度京交山岳部会計決算				
	収 入	金 額	支 出	金 額
一 般 会 計	部 費	233,000 円	備品・消耗品	10,841 円
	(内 訳) 36 名分			
	OB 7,000 円×17 名	119,000 円	助成金	104,671 円
	6,000 円× 9 名	54,000 円		
	現役 6,000 円×10 名	60,000 円	会議費	35,448 円
	助成金	37,150 円	部報代	253,368 円
	(内 訳)			
	市職員共済組合	37,150 円	通信費	30,360 円
	雑収入	11,000 円	ホームページ運営費	2,986 円
	(内 訳)			
広告料	10,000 円	岳連会費	26,130 円	
その他	1,000 円	活動表彰費	26,000 円	
前年度繰越金	0 円	慶弔費	10,000 円	
遭難対策積立金会計繰入	218,654 円	次年度繰越金	0 円	
合 計	499,804 円	合 計	499,804 円	
遭 難 対 策 積 立 金 会 計	前年度繰越金	1,681,279 円	一般会計繰入	218,654 円
	利息	13 円	次年度繰越金	1,462,638 円
	合 計	1,681,292 円	合 計	1,681,292 円

5. 平成 29 年度 山岳部会計予算

平成 29 年度京交山岳部会計予算				
収 入		金 額	支 出	金 額
一 般 会 計	部 費	121、000 円	備品・消耗品	18、870 円
	(内 訳) 35 名分			
	OB 4、000 円×16 名	64、000 円	助成金	100、000 円
	3、000 円×8 名	24、000 円		
	現役 3、000 円×11 名	33、000 円	会議費	34、000 円
	助成金	37、000 円	部報代	12、000 円
	(内 訳)			
	市職員共済組合	37、000 円	通信費	31、000 円
	雑収入	0 円	ホームページ運営費	6、000 円
	(内 訳)			
広告料	0 円	岳連会費	26、130 円	
前年度繰越金	0 円	活動表彰費	30、000 円	
遭難対策積立金会計繰入	100、000 円	予備費	0 円	
合 計	258、000 円	合 計	258、000 円	
遭 難 対 策 積 立 金 会 計	前年度繰越金	1、462、638 円	一般会計繰入	100、000 円
	利息	12 円	次年度繰越金	1、362、650 円
	合 計	1、462、650 円	合 計	1、462、650 円

## 6. 平成29年度、30年度 山岳部役員改選

(本部役員)	部長	清水康裕
	副部長	松田誠二、岡本義弘
	事務局	堀田 剛
	会計	松田誠二
	部報担当	井戸澄夫
	部報発送	松田誠二
	ホームページ担当	松田誠二、山下幸宏

### (企画運営委員)

清水康裕、岡本義弘、松田誠二、井戸澄夫、吉田 武、  
方山宗子、堀田 剛、山下幸宏

(支部委員)	交通局	松田誠二
	市役所	清水康裕
	OB	吉田 武

### (山岳連盟派遣役員)

理事	清水康裕
評議員	堀田 剛
遭難救助隊員	岡本義弘

### (山岳連盟派遣予定)

自然保護委員	岡田茂久、方山宗子 (会計)
京都一周トレイル委員	岡田茂久

7. 平成 29 年度山岳部年間計画

月	日	山 行	行事とインドア	備 考
4	6	点名「田山村」 二等△290.9m、 点名「蝙蝠岩」 三等△609.1m		三重県伊賀市 月ヶ瀬のほう
5	10～11 14 27	犬ヶ丈山（小釜本）  熊野古道 果無越えと 石地力山	新緑観察会	和歌山県日高川町 自然保護委員会
6	4	高雄～清滝～落合	一芥清掃登山	自然保護委員会
7		点名「市之瀬」460.6m 夏山		亀山市
8		南アルプス早川尾根	夏山合宿	
9		加賀大日山 南宮山		大垣市
10	8	点名「荒木村」403.4m 苗場山	キノコ観察会	自然保護委員会 伊賀市
11	23	丹波 妙見山	紅葉観察会	自然保護委員会
12	16～17	鷹落山 二等△494.4m	納山祭	石川県小松市
1	5 8	犬鳴峠から（腰越谷） 三等△521.8m	新年会 初登山	かごの屋 和束町
2	25	雪の北山を歩く	野鳥観察会	自然保護委員会
3	14	奥美濃の残雪	総会	職員会館かもがわ

## 8. 部報及び部費について

平成 29 年 4 月から次のとおり部報及び部費について行う。

- ① 編集は今までとおり部報担当井戸さんが行う。井戸さんへ原稿を送る。
- ② 原稿締切りを原則として毎月 20 日とする。(昨年度までは 15 日であった。)
- ③ 部報レイアウト、印刷をホームページ担当の松田さん、山下さんが行う。  
(現行は株式会社北斗プリント社に発注し、レイアウト、白黒印刷してきたが、カラー印刷に変える。)
- ④ 当面印刷し発送する。部報発送担当松田さんが行う。  
パソコンを持っている部員のアドレスを教えてもらい、部報を電子データで直接部員のパソコンへ送信することもできる。
- ⑤ 他部へも発送する。部報発送担当松田さんが行う。
- ⑥ 部費を 3,000 円に引き下げる。(現行は 6,000 円である。)  
ただし、部報郵送希望の方は今までとおりプラス 1,000 円とする。

### 【質疑応答】

#### 7. 平成 29 年度山岳部年間計画について

(質問) 納山祭の行先を近場に変更して、できるだけ皆が参加しやすくしてはどうか。

(回答) まだ猶予期間がありますので、企画委員会で検討し集会で報告していきたい。

(質問) 記念事業について、どう考えているのか。退職、米寿、卒寿、70 周年など。

(回答) 退職記念登山、米寿記念登山、卒寿記念集会は行ってきた。どの年にどなたを記念し開催するか名簿を作成して公表していきたい。70 周年記念事業は企画委員会で案を練り、集会・総会で意見を聞いていきたい。

(意見) 退職、米寿、卒寿は該当者に希望を聞いて、希望があれば開催すればよい。

# 《新入部員募集中》

平成29年5月1日

京都市右京区太秦下刑部町1-8

京都市交通局内

## 京 交 山 岳 部

<http://kkmc.web6.jp>